

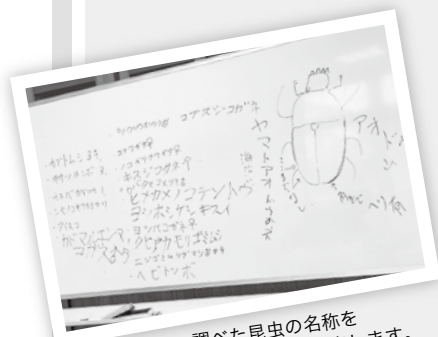


綾里山わくわく調査隊

子どもたちが昆虫や野鳥を調査

今年度から新たに始まった「綾里山わくわく調査隊」は、綾町イオンの森と割付地区をフィールドに、地元の小中学生7人が昆虫や野鳥の観察・調査を行っています。

夏休み期間中は、イオンの森で灯火採集という方法でカブトムシやクワガタなどを捕まえ、図鑑で調べたり標本を作ったり。「クワガタにもいろんな種類があるんだね」「オスとメスでこんなに特徴が違う！」など、メンバーは熱心に調査していました。年度末に、観察・調査した生きものの一覧表を作成することを目標に、年間10回ほど活動していく計画です。そのほかユネスコエコパークセンター周辺や綾南川をフィールドにした「子ども自然クラブ」も活動中。ユネスコエコパーク推進室では、子どもたちが豊かな自然と親しむ取り組みを推進しています。



調べた昆虫の名称を
ホワイトボードに書き出します。
こんなにたくさん採れました。



図鑑を見ながら、採集した昆虫の
名称や性別、特徴を調べる調査隊メンバー。

イオンの森に設置した白幕と蛍光灯。
虫たちが光に吸い寄せられるように集まっています。

